

平成 21 年 6 月 30 日

全国銀行の平成 20 年度決算の状況（単体ベース） 〈要 旨〉

1. 資金運用益

資金運用益（資金運用収益－資金調達費用）は、8 兆 7,037 億円（前年度比 1,116 億円、1.3%増）と、増益となった。

2. 役務取引等収支

各種手数料等の受払収支を示す**役務取引等収支**は、1兆6,896億円（同3,198億円、15.9%減）と、減少した。

3. 業務純益

業務純益は、3 兆 4,953 億円（同 1 兆 5,128 億円、30.2%減）と、減益となった。
これは、役務取引等収支の減少に加えて、国債等債券関係損益が悪化したこと、特定取引収支が減少したこと等による。

4. 経常利益

経常利益は、前年度の黒字（3 兆 4,497 億円）から、1 兆 6,096 億円の赤字に転じた。
これは、業務純益の減益に加えて、貸倒引当金繰入額、貸出金償却および株式等償却が増加したこと等に伴い、その他経常費用が増加したことによる。

5. 当期純利益

当期純利益は、前年度の黒字（2 兆 1,246 億円）から、1 兆 9,956 億円の赤字に転じた。

6. リスク管理債権額

リスク管理債権額（銀行勘定）は、11兆5,046億円（前年度末比4,439億円、4.0%増）となった。貸出金総額に占める割合は、0.01%ポイント低下して、2.47%となった。

以 上